

持続可能な地域に向けて 地域を担う“人”を育む

SDGs特集 地域保育 × SDGs

第11回

今、中山間地など地方地域では、出生率の低下に加え、若い世代の都市部流出による人口減少の加速という課題を抱えています。そんな中、若い世代の結婚や出産、子育てを支えることで、魅力ある地域づくりと故郷への愛着を感じる人づくりにつなげ、地域の持続可能性を高める活動が始まっています。

少子化・過疎化を防ぎ 地域活性化へ

NPO法人山県楽しいプロジェクトでは、地域の課題である少子化や過疎化対策に向けたさまざまな活動に取り組み、持続可能な地域社会の実現を目指してきました。2006年からは、子育て任意団体を設立し、「子育てサロン」「親子カフェ」や親子の居場所をつくる「地域子育て支援拠点事業」などの子育て支援をスタート。さらに子育て世代のサポートを通じ、山県市が県内でも出生率が低いことや、既婚者が市内に定着せず、近隣市へ流出してしまうことを実感し、地域における婚活イベントなどを開催する結婚支援にも着手しました。

2017年には、自然豊かな地域にも関わらず、川や山で遊ぶ経験がない子どもが増えていることから、子ども向け自然体験事業を実施。市内の市立保育園に通う年長児を対象にした、自然体験事業を受託するなど、地域の魅力を体感し、故郷の愛着を育む機会を創出しています。

生きる力を育む 地域保育をスタート

多様な角度から地域づくりに取り組む中で、同団体がたどり着いたのは、地域を担っていく人づくりの必要性でした。「さまざまな課題を抱える中山間地域では、その課題に負けることなく地域をつくっていく『生きる力』が不可欠。それを子どもの



子どもの感性を育み、故郷の自然を感じられるよう、木質化された園内

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、持続可能な開発に向けて、2015年9月の国連サミットで採択された世界共通の目標で、17のゴールとその達成に向けた具体的な169のターゲットが示されています。岐阜県は2020年に、SDGs達成に向けて優れた取り組みをする「SDGs未来都市」に選定されました。

頃から育む場所を、地域につくりたいと考えました」と話すのは、代表の石神英樹さん。その思いをカタチにするため、今年4月、市内に小規模保育「ねっこ園」を開園しました。園内は、すべて県産材を用いて木質化。木育アドバイザーの指導のアイデアをもとに、市内に移住してきた家具職人による家具や、木のおもちゃを取り入れました。また、給食は無農薬無化学肥料の野菜や米を使用し、和食中心の献立にこだわります。

一番の特徴は、地域の人たちと関わることで、地域とつながる「地域保育」という考え方。園児は毎日散歩へ出かけ、畑仕事をする住民に野菜を見せてもらったり、公園で会う人と「こんにちは」とあいさつを交わしたりと、近所の公園や神社、田畑で地域の自然や住民とふれ合います。この保育に惹かれ、見学に訪れる人も増えているそう。石神代表も、「地域活性化に取り組んできた団体だからこそ、地域と関わる保育園であるべき。子どもたちが地域の良さを体感できるのはもちろん、地元住民も子どもたちとの交流を通じて、地域で子どもたちを育むという意識が生まれているように感じます」と、意義を語ります。



地域食料や人とのふれ合いを重視し、地域で育む「ほろ保育」の実践

地域の人材を 地域で生かす



木育サポーターの資格を持つ保育士の北村かほりさん

ねっこ園の運営には、地域で活動する木育アドバイザーや家具職人、農家をはじめ、さまざまな人材が関わっています。中には、過去に同団体が行ってきた子育て支援を受けたママたちが、子どもが成長したのを機に保育園の調理や保育に携わり、支援する側になったケースも。また、木育サポーターの資格を持つ保育士の北村かほりさんは、ねっこ園の保育に惹かれて市外から就職するなど、ねっこ園は地域で活躍する人材を育む場にもなっています。

プロジェクト特設サイトオープン

最新事例を紹介

支援している企業の
取り組み情報や活動事例の
紹介はこちらから



取り組み企業、事例について
お寄せください。

SDGs岐阜推進プロジェクト事務局
中日アド企画 岐阜支社内
岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル7階
TEL.058-265-6281

社会保険労務士
加藤一正事務所

岐阜県 J A グループ

岐阜信用金庫

株式会社 三光堂

十六銀行

私たちは持続可能な開発目標
SDGsを支援しています。

※順不同

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

こころにとどく
花キューピット 岐阜支部

リード[lixd]進学塾 予備校

サンメッセ株式会社